

岡田まさあきと語る政策講演会&座談会 資料代 500円

3月2日 テーマ
「100円バス運行のまちづくり」
13:30~15:30
大垣市情報工房2F会議室3



講師/可児紀夫氏
&岡田まさあき
愛知大学地域政策学センター
研究員 交通権学会副会長
交通権学会副会長・理事
日本交通学会 日本物流学会会員
可児紀夫氏

長野県木曾町環境審議会委員 可児市立今渡南小学校運営協議会会長。2011年中部運輸局退職。岐阜市企画部総合交通政策室長へ出向。

3月16日 テーマ
「子どもたちの『今』の幸せを大切に。」
13:30~15:30
ソフトピアジャパン
センタービル11F(中会議室3)



講師/西郷孝彦氏
&岡田まさあき
世田谷区立桜丘中学校
前校長
西郷孝彦氏

上智大学理工学部卒。東京都立養護学校はじめ都内中学校等で、教員、副校長を歴任。2010年世田谷区立桜丘中学校長に就任。2020年に退職後、全国各地を講演会活動で活躍中。

3月29日 テーマ
「認知症基本法を活かした共に生きるまちづくり」
13:30~15:30
大垣市情報工房5F 大ホール



講師/永田久美子氏
&岡田まさあき
認知症介護研究・研修
東京センター
副センター長(兼)研究部長
永田久美子氏

千葉大学大学院看護学研究科修了。学生時代から、認知症の人と家族が、ともに安心して自分らしく暮らし続けるための活動と研究を続けている。現在、厚生省、経産省等の研究事業の委員、NHK厚生文化事業団「認知症とともに生きるまち大賞」選考委員長。

岡田まさあきの 市政学習会&座談会 ご自由な日時、会場にご参加ください 上記講演会以外は入場無料です

お友達をお誘い合わせの上ご来場ください。

土曜日	10:00~11:30	13:00~14:30	15:00~16:30	日曜日	10:00~11:30	13:00~14:30	15:00~16:30
3/1	東地区センター	西地区センター	北地区センター	3/2	安井地区センター	政策講演会 大垣市情報工房	
3/8	墨俣・桜会館	江東地区センター	日新地区センター	3/9	育てる会事務所開き	荒崎地区センター	綾里地区センター
3/15	中川地区センター	赤坂地区センター	三城地区センター	3/16	宇留生地区センター	政策講演会 ソフトピアジャパン	
3/22	赤坂東地区センター	興文地区センター	和合地区センター	3/23	青墓地区センター	南地区センター	川並地区センター
3/29		政策講演会 大垣市情報工房		3/30	牧田公民館 9:30 一之瀬公民館 11:00	多良公民館	時公民館

岡田まさあき

学歴
大垣市立東中学校卒業
岐阜県立岐阜高校卒業
立命館大学 経営学部卒業
職歴
大垣自動車学校・
大垣ドローンスクール・
オカサンホテル 代表取締役
政治活動歴
大垣市議会議員8期30年 大垣市監査委員

岡田の改革に、力を。

議員歴 30年
経営者歴 40年
市民ボランティア歴 50年
重点政策

岡田まさあきの提言

- ① 本当の「子育て日本一の大垣市」にします
- ② 「福祉日本一の大垣市」にします
- ③ 身を切る行財政改革をします
- ④ 中小企業・商店・農業・林業を活性化します
- ⑤ 「西濃はひとつ」を再生します

- ◆ 聖域なき行財政改革を行い、子育て支援の予算を2倍に、人員配置を2倍に増員し、本当の「子育て日本一の大垣市」にします。
- ◆ 小中学校の給食費を無償化、全小学校体育館のエアコンを2年以内に設置、全小学校地域に児童館を設置、小中学校に作業療法士を配置/フリースクール教室の設置「学びの多様化学校」を作ります。
- ◆ 全市民が片道100円で市内どこまでも乗車でき、市民病院/大垣駅をハブ・ターミナルとする路線・循環バスの本数を増加します。
- ◆ インフラ・医療・福祉の災害対策を進めます。介護・看護・保育人材の確保・支援を強化します。産後ケアを充実させます。
- ◆ 自らが身を切る改革を「率先垂範」するために、4年ごとに2,110万円支払われる市長の退職金を辞退し、市長の年収を1,848万円→780万円に減額します。
- ◆ 旧ヤナゲンビルを取り壊し、マンション建設に伴う総額約150億円のうち税金(国と県からの補助金43億円弱、大垣市からの補助金約30億円)の投入をやめます。8階建て旧ヤナゲンビルは、食品スーパー・児童館・図書館・市民活動支援センター・大学のサテライト教室・小ホール・会議室などにリニューアルします。
- ◆ 市民の財産である市民病院や市役所のコンビニ・売店・食堂・自販機の家賃等の収支を情報公開し、大垣市役所職員等共済会の会計から、市民のための大垣市・市民病院の会計に戻します。
- ◆ 西濃地域の市町との政策連携を深め、防災・消防・福祉・ゴミ処理・養老鉄道・樽見鉄道・観光の活性化をはじめ「西濃はひとつ」の再生を行います。